

特別展

「ファッション写真が語るモードー写真とドレスの関係性ー」 2024年11月23日(土) ~2025年1月26日(日) 目まぐるしく変貌する社会に対応し、時代それぞれに理想の美神像を創り出してきた華麗なるファッションの世界。20世紀になると写真という新しいメディアが、その熱い流行をいち早く伝達する役割を担うことになりました。ここに誕生したファッション写真は、他部門の写真とは異なったベクトルで進化を遂げ、モードと社会と綿密に連動し、支え合う特別な関係を築き上げました。

黎明期のレオポルド・E・ルートランジェにはじまり、初期のファッション誌を彩ったエドワード・スタイケンやホルスト・P・ホルスト、そして戦後のファッション界の活気を余すことなく写しとったリチャード・アヴェドンやアーヴィング・ペンらが活躍した黄金期を迎えます。その後もヘルムート・ニュートン、ブルース・ウェーバーら、きら星のような才能が現実と虚構を巧みに織り交ぜながら、多彩な美しき人間像の極みを模索してきました。

本展は約120年におよぶファッション写真の歴史に写し出された人物と衣装の変遷と魅力を、当館のコレクション(写真家約200名2,000作品)の中より、アドルフ・G・ド・メイヤー、マン・レイ、セシル・ビートン、ロバート・メイプルソープ、ヒロ、植田正治、奈良原一高、大石一男、篠山紀信、荒木経惟、都築響一など厳選した写真家約70名の200作品を紹介します。

同時に被写体となった世紀末のアール・ヌーヴォーやオートクチュールの世界で活躍したポール・ポワレ、ガブリエル・シャネル、クリスチャン・ディオールをはじめ、20世紀のファッション界で輝いたデザイナーたちの華麗なドレス作品約40点とあわせて、モードと写真の不可分な関係の再発見を促していきます。 当館が所蔵する最高峰のコレクションから、その素晴らしさをご堪能ください。

第一章 黎明期 …ファッション写真の源流

①19世紀末、肖像写真撮影が大ブームとなります。当時の写真館の雰囲気をアール・ヌーヴォー・スタイルのドレス、写真、短編映画によって再現します。

レオポルド・E・ルートランジェ、フェリックス・フォーネリー他

②1920年代から30年代のアール・デコ期、同時代の芸術や文化の影響を受けて個性的で魅力的な写真が次々に誕生していきます。

ジャック=アンリ・ラルティーグ、アドルフ・G・ド・メイヤー、エドワード・スタイケン、ジョージ・ホイニンゲン=ヒューン、ホルスト・P・ホルスト、マン・レイ、アーウィン・ブルーメンフェルド、セシル・ビートン他

第2章 黄金期…モード誌との蜜月

①第二次大戦後の花開いたディオールの「ニュールック」スタイルをはじめとする復活したオートクチュールをテーマとして、その華やかな雰囲気を伝える写真作品を展示します。

ルイーズ・ダール・ウォルフ、リリアン・バスマン、ウィリー・メイウォルドなど

②1950年代から60年代にかけてのファッション誌黄金期と称される時代に独自の自由で自然体の女性像を生み出し、ファッション写真をアートとして認めさせた巨匠たちの作品を展示します。

アーヴィング・ペン、リチャード・アヴェドン、ウィリアム・クライン、フランク・ホーヴァット 他

第3章 成熟期…新しい挑戦とデザイナーの肖像写真

①ファッション写真はモード誌の枠を超え、拡散と変貌を繰り返す70年代から90年代。新しい写真世界が展開されます。

ヘルムート・ニュートン、ロバート・メイプルソープ、ブルース・ウェーバー、ニック・ナイト、ディヴィッド・リンチ、ベルナール・フォコン、ヒロ、サラ・ムーン、シーラ・メッツナー他②シャネル、スキャパレリ、グレ、マッカーデル、ジバンシィ、サンローラン、ラガーフェルド、三宅一生、川久保玲、山本耀司、髙田賢三などデザイナーの肖像写真とドレスを同時に展示します。

第4章 時代を映した日本人写真家とスーパーモデル

①昭和から平成までさまざまな日本人たちが独自の写真世界を展開してきました。あるものはそのまま時代を切り取ることで、あるものは不変的な世界の創造によってファッション写真の可能性を追求していきます。

篠山紀信、荒木経惟、植田正治、森村泰昌、森万里子、横須賀功光、奈良原一高、 高木由利子、田原桂一、坂田栄一郎、ケン・オガタ、長島有里枝他

②パリコレクションとミラノコレクションなどの大半のショーの撮影を担った大石一男、神戸ファッション美術館開館当時の1990年代のスーパーモデルの写真約30点を展示

写真と衣服の危険な関係

写真と時代の関連性を示す重要な要素として約40点の衣服を展示。各デザイナー 渾身のドレスは、被写体という枠には留まらず、時の生き証人として街の空気を運び、 写真の力を強力にアシストします。

主な展示作品



①レオポルド・E・ルートランジェ《無題》1895 - 1915 年 神戸ファッション美術館蔵



③アドルフ・G・ド・メイヤー《「ヴォーグ」誌より ドロレス》1918 年 神戸ファッション美術館蔵



②ジョルジュ・ドゥイエ レセプション・ドレス 1903 年頃 神戸ファッション美術館蔵



④キャロ姉妹店 イブニング・ドレス 1909 年頃 神戸ファッション美術館蔵

主な展示作品



⑤大石一男《ティエリー・ミュグレーのショーに出演するニキ・テイラー》1992 年 神戸ファッション美術館蔵



②大石一男《シャネルのショーに出演するクリステン・マクメナミー》1993 年 神戸ファッション美術館蔵



⑥ティエリー・ミュグレー ビュスティエ《ビュイック》1989 年 神戸ファッション美術館蔵



⑧ガブリエル・シャネル イヴニング・ドレス 1926 年頃 神戸ファッション美術館蔵



⑨アドルフ・G・ド・メイヤー《手をあげてボーズをとる女性》1920年代 神戸ファッション美術館蔵

イベント

学芸員によるギャラリートーク

日時: 12月11日(水) 、1月10日(金) 14:00~ 30分程度

会場: 当館1階 展示室

定員: 20名 ※当日12:00より整理券配布

参加費無料・要当日入館券

2展 同時開催

阪神・淡路大震災 30 年能登半島地震復興支援特別企画

「ガラスの祈り-石川県能登島ガラス美術館名品」展

同時開催

「フェリシモ クリスマスアーカイブスコレクション展とハッピートイズおひろめ展示」

日時: 11月23日(土) ~ 12月25日(水)

会場: 神戸ファッション美術館エントランスロビー(無料ゾーン)

特別展

「ファッション写真が語るモード - 写真とドレスの関係性- 」

2024年 11月23日(土) \sim 2025年 1月26日(日)

開館時間 10:00~18:00 (入館は17:30まで)

休 館 日 月曜日、年末年始(12/29~1/3)、1月14日(火)

※1月13日(月・祝)は開館

観 覧 料 一般 1,000 (800)円

65歳以上・大学生 500 (400)円

高校生以下無料

※ 神戸市内在住の65歳以上の方は無料です。

※ カッコ内は有料入館者30名以上の割引料金です。

※ 神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入館券(半券)を お持ちの方は割引が受けられます。

主 催:神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社

後 援: サンテレビジョン、ラジオ関西

展示協力: 大阪樟蔭女子大学

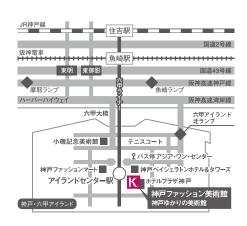


〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 2-9-1 https://www.fashionmuseum.jp

お問い合わせ(広報担当)

TEL: 078-858-0050 FAX: 078-858-0058

Email: press@fashionmuseum.jp



アクセス

▶ 電車ご利用の場合

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」で六甲ライナーに乗換、「アイランドセンター駅」下車、南東徒歩3分

▶ お車ご利用の場合

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分 阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分 三宮からハーバーハイウェイ経由約15分



特別展

番号

 \Box 1

ファッション写真が語るモード -写真とドレスの関係性-

お問い合わせ(広報担当) FAX: 078-858-0058

E-mail: press@fashionmuseum.jp

本展の広報用画像を提供いたします。 申込書に必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお申し込みください。

・ご希望の画像に ✓ をつけてください。

作品キャプション、クレジット

- ・作品キャプション、クレジットを必ずご掲載ください(省略不可)。
- ・WEB媒体に掲載の場合、画像を72dpi以内に設定のうえコピーガードを施し、本展終了後は画像の削除してください。
- ・基本情報、会期などの確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階でお送りいただきますようお願いいたします。

レオポルド・E・ルートランジェ《無題》1895-1915年 神戸ファッション美術館蔵

- ・ご使用後はデータを廃棄するとともに、掲載誌を当館宛にご送付ください。
- ・読者プレゼント用に招待券をご希望の場合、希望枚数をご記入ください。(10組20名様まで)

\vdash	 		
□ 2 ジョルジュ		1・ドゥイエ レセプション・ドレス 1903年頃 神戸ファッション美術館蔵	
□ 3	アドルフ・G・ド・メイヤー《「ヴォーグ」誌より ドロレス》1918年 神戸ファッション美術館蔵		
□ 4		妹店 イブニング・ドレス 1909年頃 神戸ファッション美術館蔵	
□ 5 大石一男		男《ティエリー・ミュグレーのショーに出演するニキ・テイラー》1992年 神戸ファッション美術館蔵	
□ 6	ティエリー・ミュグレー ビュスティエ《ビュイック》1989年 神戸ファッション美術館蔵		
□ 7	大石一男《シャネルのショーに出演するクリステン・マクメナミー》1993年 神戸ファッション美術館蔵		
□8	ガブリエル・シャネル イヴニング・ドレス 1926年頃 神戸ファッション美術館蔵		
□ 9	アドルフ・G・ド・メイヤー《手をあげてポーズをとる女性》1920年代 神戸ファッション美術館蔵		
貴社名 			
ご担当者名			
部署/ご所属			
Email		@	
ご連絡先		TEL FAX	
貴媒体名			
媒体種別		新聞 ・ 雑誌 ・ ミニコミ ・ TV ・ ラジオ ・ その他()
サイトURL			
掲載号		月号(月 日号)/ 月 日発売予定 □WEBへの転載あり	
プレゼント用 招待券		組 名分希望(10組20名様まで) □不要	